

開催案内

マンスリーセミナー

451 回	12/15 (火)	重力波で見てきた新しい宇宙の姿と、 それを支える極限計測技術	国立天文台 重力波プロジェクト推進室 准教授 麻生 洋一 氏
(内容) 電子機器や光学機器のさらなる高性能化・低コスト化を実現するために、ガラス材料への微細加工を高速かつ精密に施す技術が求められている。微細加工が可能な技術としてフェムト秒レーザー加工が注目されているが、この手法には、加工能率が著しく低いという課題と、クラックが形成されるために精密加工が困難であるという課題が存在する。本講演では、これらの課題の生じる要因を高速現象観察と数値計算に基づき解説し、課題を克服した超高速微細精密加工法を紹介する。			
452 回	1/19 (火)	ガラスの超高速精密加工 ～フェムト秒レーザー誘起高速現象の解明とその応用～	東京大学 大学院工学系研究科 助教 伊藤 佑介 氏
(内容) 高度経済成長期に整備された社会インフラの経年劣化や災害による損傷を診断し、人類の安心・安全な生活に寄与するための「インフラ神経網」を実現する技術として、光ファイバセンサが注目を集めている。本講演では、局所的な歪や温度の空間的な分布を計測できる分布型光ファイバセンサにおいて、各性能を桁違いに向上させることに成功したオリジナル技術「ブリルアン光相関領域反射計(BOCDR)」とその最新の研究動向について紹介する。また、「プラスチック光ファイバビューズ」という新しい物理現象と、これを応用した計測技術についても紹介する。			

最新情報は光産業技術振興協会のマンスリーセミナーのページをご覧ください。

会場：光産業技術振興協会（有楽町線 江戸川橋駅）
東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル 7 階
時間：午後 3 時 30 分～5 時 30 分
定員：90 名（申込先着順）
<http://www.oitda.or.jp/main/monthly-j.html>

参加料：協会賛助会員：1,500 円（1 回につき・消費税込）
一般参加：3,000 円（1 回につき・消費税込）
大学・公的機関：無料（学生・院生含む）
支払方法：銀行振込
申込先：光産業技術振興協会 開発部 村谷
TEL：(03)5225-6431 E-mail：mly@oitda.or.jp